

2020 年度課題別研修「アセットマネジメントを活用した下水道資産の適正管理」コース  
研修委託業務概要

1. 当該研修コースの概要

- (1) 研修コース名：  
2020 年度課題別研修「アセットマネジメントを活用した下水道資産の適正管理」コース
- (2) 研修受入期間（予定）：  
2020 年 9 月 27 日（来日）から 2020 年 10 月 23 日（離日）
- (3) 履行期間（予定）：  
2020 年 8 月下旬から 2020 年 12 月下旬
- (4) 研修員
  - 1) 定員：11 名
  - 2) 研修対象国：キューバ、エチオピア、コートジボワール、カンボジア、インド、サウジアラビア
  - 3) 対象組織：下水道施設の管理、計画、事業運営を所管する中央又は地方政府、自治体、公的組織
  - 4) 対象人材：中央または地方政府・自治体・公的組織で、下水道施設管理を担当する上級技術者
- (5) 研修目的（案件目標）：  
自国の状況に応じた、下水道施設の適切な管理を通じた円滑な事業運営を実現するために必要な、アセットマネジメントに関する知識や技術を習得し、それぞれが自国において共有される。
- (6) 研修成果：
  - 1) 日本における下水道事業の課題やアセットマネジメントに関する取り組みについて理解し、自国の現状と比較して説明できる。
  - 2) 下水道施設管理のためのアセットマネジメントに関する基礎的な知識や手法を習得する。
  - 3) リスクを考慮した下水道施設管理と事業運営ができる。
  - 4) 研修で習得した知識を踏まえ、自国における適切な下水道施設管理を通じた事業改善に向けたアクションプランを作成する。
- (7) 使用言語：英語  
当該言語で講義を行うこととするが、必要に応じ機構は研修監理員を手配する。
- (8) 業務実施場所：  
JICA 東北、もしくは研修に必要な設備・資材を有する施設を想定。
- (9) 契約金額：  
機構が定める研修実施経費基準に基づき積算した見積書をもとに、契約交渉を経て決定する。

## 2. 委託業務の範囲及び内容

### (1) 研修実施全般に関する業務

- ① 日程・研修カリキュラムの作成・調整
- ② 研修実施に必要な経費の見積り及び経費処理
- ③ 研修実施要領の確認（評価項目・評価基準の策定）
- ④ 研修員選考への助言
- ⑤ 当機構その他関係機関との連絡・調整
- ⑥ 研修監理員との調整・確認
- ⑦ コースオリエンテーションの実施
- ⑧ 研修の運営管理とモニタリング
- ⑨ 研修員の技術レベルの把握
- ⑩ 各種発表会の実施
- ⑪ 研修員作成の各種レポートの分析・評価
- ⑫ 研修員からの技術的質問への回答
- ⑬ 評価会への出席、実施補佐
- ⑭ 開・閉講式への出席、実施補佐
- ⑮ 反省会への出席
- ⑯ 講義、視察の評価

### (2) 講義（演習・実習）の実施に関する業務

- ① 講師の選定・確保
- ② 講師への講義依頼文書の発出
- ③ 講義室及び使用資機材の確認
- ④ 講義テキスト、資機材、参考資料の準備・確認（印刷、著作権処理を含む）
- ⑤ 講義等実施時の講師への対応
- ⑥ 講師謝金の支払い
- ⑦ 講師への旅費及び交通費の支払い
- ⑧ 講師（又は所属先）への礼状の作成・送付

### (3) 見学（研修旅行）の実施に関する事項

- ① 見学先の選定・確保と視察依頼文書又は同行依頼文書の作成・送付
- ② 見学先への引率
- ③ 見学謝金等の支払い
- ④ 見学先への礼状の作成と送付

### (4) 事後整理

研修員より回収したアクションプラン、業務完了報告書（教材の著作権処理報告含む）及び経費精算報告書を1部ずつ、各コース履行期間終了より前の所定の期日までに提出する。

### 3. 留意事項

- 当機構は、本研修コース実施にあたって、実施言語の研修監理員を配置予定です。研修監理員は、講義、演習・実習及び見学・研修旅行時の通訳を兼務します。
- 本業務概要は予定段階のものであるので、詳細については変更となる可能性もあります。

以上